

社会医療法人 埼玉巨樹の会
Shin-Kuki general hospital

新久喜総合病院



01 病院紹介

新久喜総合病院は
地域に密着した急性期総合病院です。

24時間365日、地域に必要とされる2次レベル以上の救急に対応しております。
また、代表的ながんに対する標準的な治療を受診できるよう、体制を整えています。

診療科目

救急科 内科・消化器内科 呼吸器内科 循環器内科
代謝糖尿病内科 腎臓内科 脳神経内科 外科
リウマチ・膠原病内科 心臓血管外科 呼吸器外科
整形外科 脳神経外科 形成外科 乳腺外科 皮膚科
泌尿器科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科
リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 病理診断科

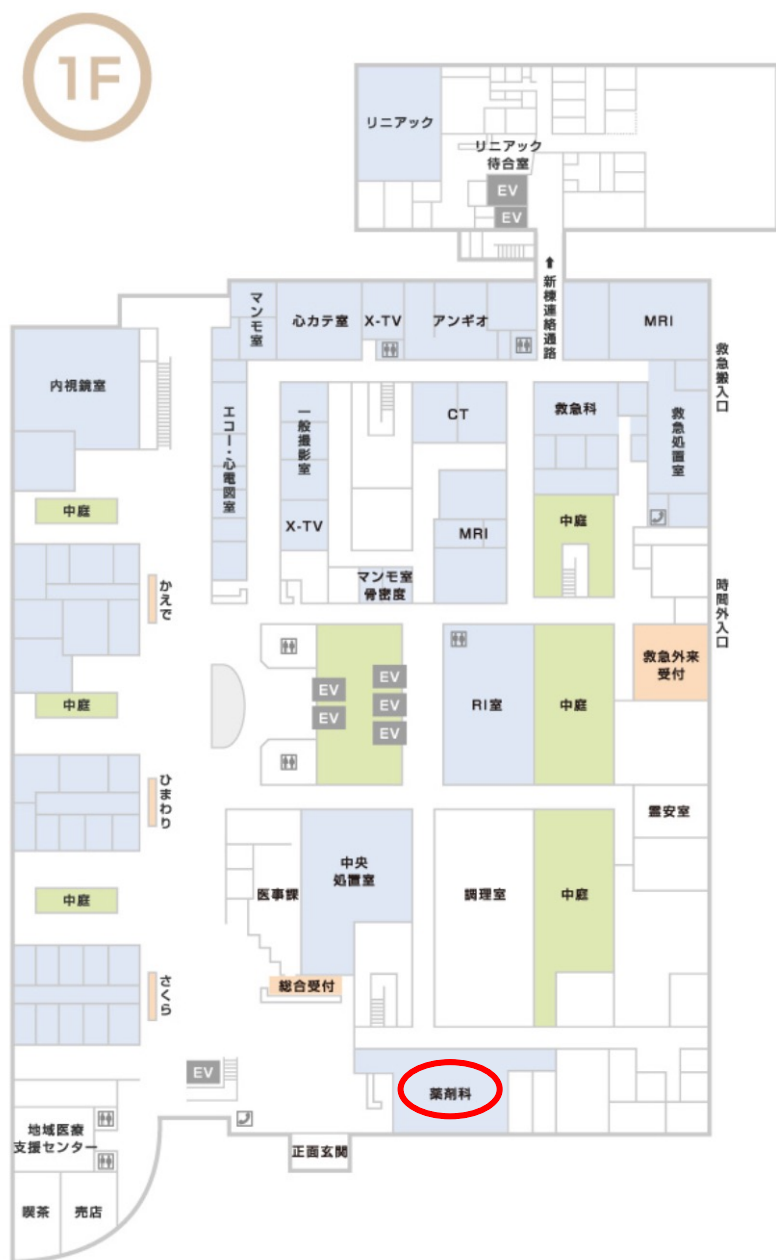
病院概要

開設：2016年4月1日
病床数：391床
職員数：1,068人
各種指定 救急告示病院 労災指定病院 災害拠点病院
埼玉県がん診療指定病院 など



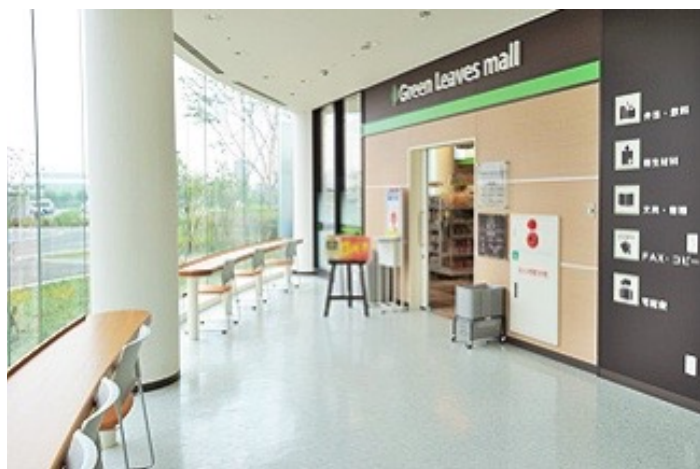
当院は、大規模災害時にも診療機能を維持し、地域の救援の拠点となる災害拠点病院です。また、災害派遣医療チーム（埼玉DMAT）指定病院となっています。

02 院内マップ



総合受付 安心な外来スペース

外来はスムーズに移動ができ、待ち時間にもくつろげるようオープンな空間になっています。初心の方でも迷わぬよう各所に案内板を用意し、様々な患者さまのニーズに応えられるよう努力・工夫しています。



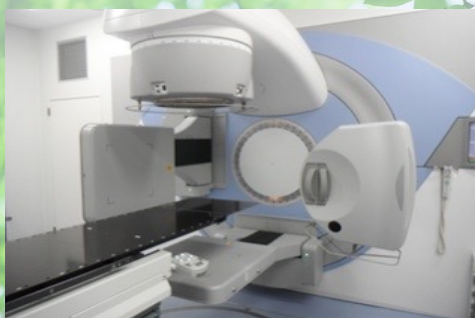
売店 Green Leaves mall & cafe CORE

多彩なニーズに応える充実した医療環境

外来診療と救急治療の両立のためCT、MRIは最新のモデルを2台用意。また心臓疾患に素早く対応できるハートセンター、がん治療のためのリニアックなど高度な医療機器を取り揃え、先端医療を行っています。



ハートセンター



リニアック



MRI

02 院内マップ



健康管理センター

令和3年9月よりリニューアルオープンしました。清涼感あふれる明るい雰囲気の中で健康診断を受けることができます。最新鋭の設備を完備し、さまざまな病気の早期発見につなげます。

化学療法室

当院は「埼玉県がん診療指定病院」として地域の皆様に高度ながん診療を提供する役割をもっています。医師をはじめ、看護部や薬剤部、リハビリテーション部など多職種が一丸となってがん治療に取り組んでいます。



透析室



OPE室

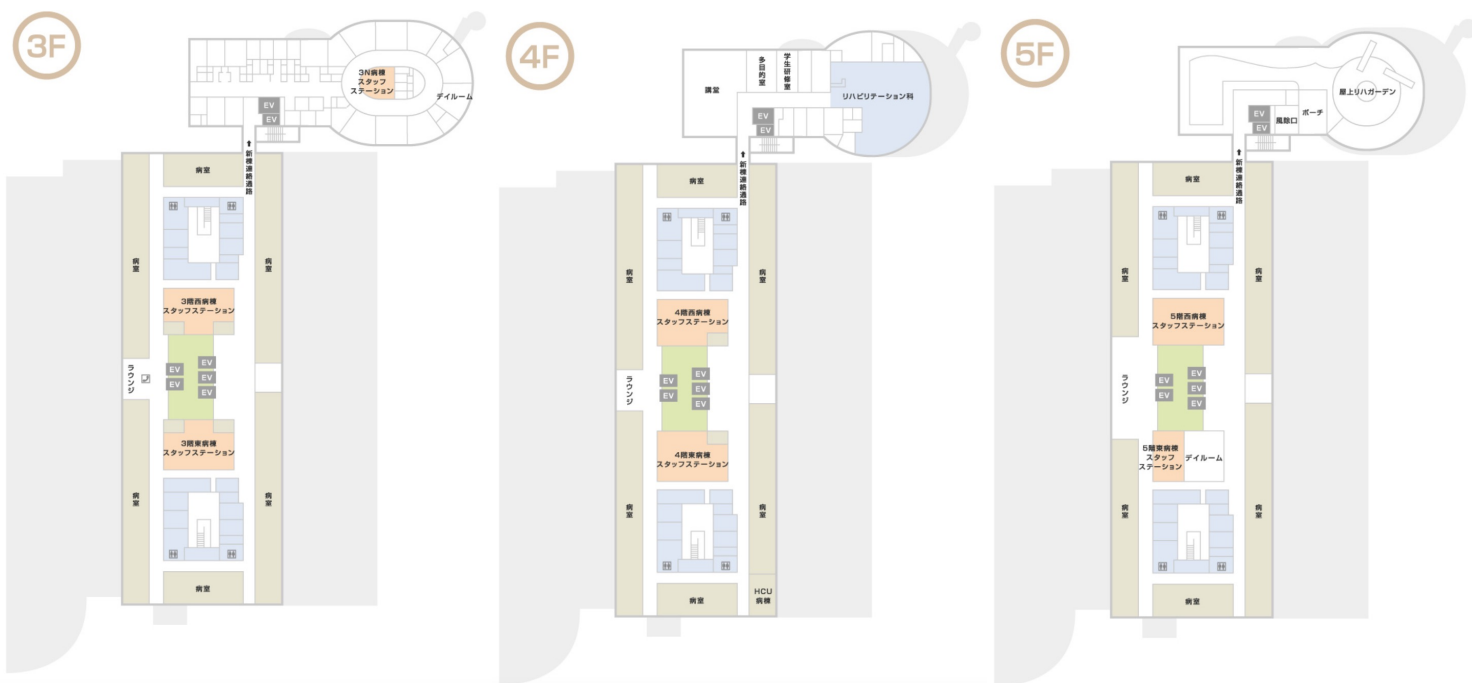


検査室

02 院内マップ

病棟

3F・4F・5F



ゆったりとくつろげる入院スペース

広く、開放感のある病室は清潔に整えられており、入院患者が治療に専念できるようスタッフ一丸となってチーム医療を遂行しています。薬剤師もチームの一員として患者のもとへ足を運び、安全で患者の希望に応える薬剤管理を行っています。



2021年 新棟稼働！

病床数

344床 ➡ 391床



令和元年12月着工
令和3年4月より
運用開始！

1階 リニアック治療室・医局

2階 ICU（18床）・HCU（16床）

3階 一般病床（56床）

4階 リハビリテーション室・大会議室

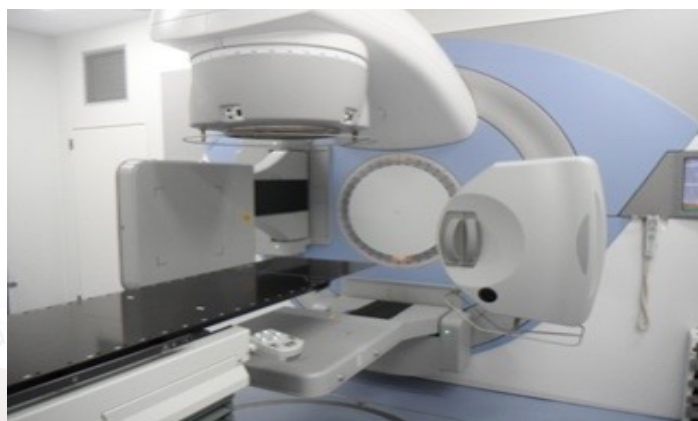
PH 屋上庭園

最高の医療環境を

平成28年より300床で始まった私たちの病院は急性期医療を担う総合病院として成長してきました。地域から寄せられる期待に応じ段々と病床も増え、令和2年1月には320床、同年4月には336床と認可され、ついには令和3年4月より新棟を稼働させ391床の病院として運用が開始される運びとなりました。より一層救急医療の発展と地域医療の充実に貢献していきます。

02 院内マップ 新棟

- | | |
|----|-------------------|
| 1階 | リニアック治療室・医局 |
| 2階 | ICU（18床）・HCU（16床） |
| 3階 | 一般病床（56床） |
| 4階 | リハビリテーション室・大会議室 |
| PH | 屋上庭園 |



リニアック室

当院では放射線治療を実施できるリニアックが設備されています。がん診療指定病院として手術、化学療法、放射線療法全てに対応可能な施設になっています。

ICU・HCU 病棟

ICU・HCU病棟は新棟へ移設後それぞれ18床、16床と大幅に拡張しました。より急性期診療に特化し、患者の救命のため日々研鑽しています。



一般病床



リハビリステーション

03 病院の理念・方針

病院理念

手には**技術**

頭には**知識**

患者様には**愛**を

基本方針

高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供することを日々実行します。
そのために必要な施設・設備拡充に努めます。

総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

地域医療

いつでも誰でも安心して利用できる、救急救命医療に重点を置いた地域中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。

薬剤科長挨拶

私たち薬剤科では、患者様が安全かつ適切な薬物治療を受けられるよう、調剤・服薬指導業務だけでなく抗がん剤調製や院内の薬の管理を行っています。また全ての病棟に専任の薬剤師を配置し活発な病棟活動を行っています。それぞれの薬剤師が専門性を磨き、スペシャリストとしてチーム医療に参画し、また地域の皆様に信頼される薬剤師を目指して日々研鑽しています。いつでも見学にいらしてください。



04 薬剤科の紹介

【薬剤師】 常勤24名 パート1名
男性：13名 女性：12名

【薬局事務】 5名

薬剤科の主な業務

中央 業務

調剤

入院

外来調剤

薬品管理

在庫管理

注射調剤など

医薬品情報

マスター管理

DIニュース作成

病棟 業務

2F 新棟ICU・HCU

3F 東・西・N 急性期

循環器内科/心臓血管外科/呼吸器内科
脳神経外科/泌尿器科

脳神経内科/脊髄脊椎外科/呼吸器外科
乳腺外科/リウマチ・膠原病内科

4F 東・西 急性期

外科/消化器内科/婦人科

整形外科/形成外科/内分泌・代謝糖尿病内科

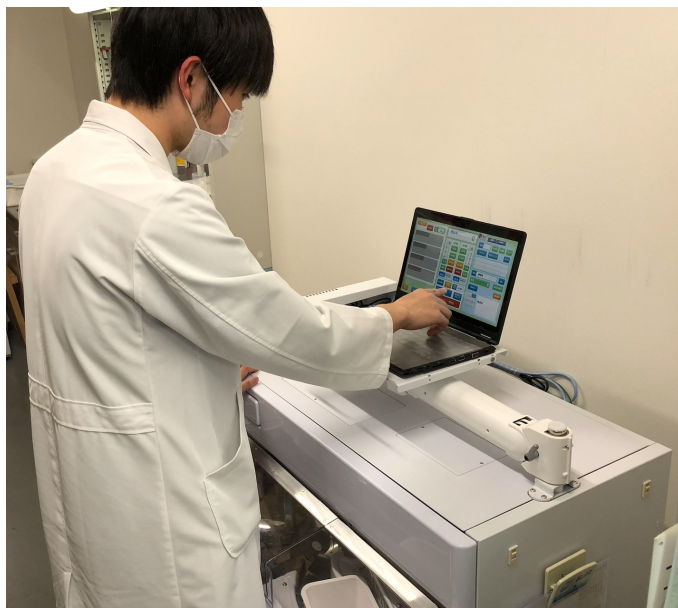
5F 東・西 回復期

リハビリテーション科



内服・外用の調剤

当院は院内処方箋発行率が約97%であり、様々な診療科の処方に関与することができます。入院処方だけでなく、外来の患者への投薬も主な業務の一つになっています。



充実した調剤支援システム

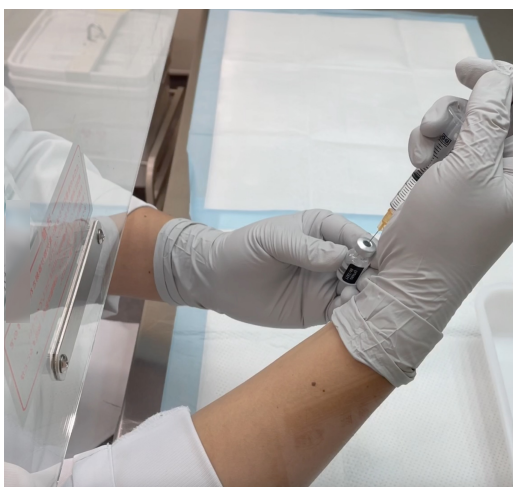
様々な入院・外来調剤に迅速に対応するため、多くの調剤支援システムを導入しています。自動錠剤分包機は2台、散剤の監査システムや自動一包化監査システムなど多くのデバイスが揃っています。





抗がん剤等の調製業務

抗がん剤は全て薬剤科にて2台ある安全キャビネット内で日々無菌調製を行なっています。エンドキサンなどの揮発性の高い薬剤は閉鎖式接続器具を使用して、抗がん剤からの被曝を最小限に防いでいます。



病棟業務

当院では、全ての一般病棟に薬剤師を配置しています。今後は手術室・ICU・救急にも配置していく予定です。病棟では患者様への適切な薬剤管理指導や、医師・看護師らとともにチーム医療で重要な役割を担っています。褥瘡・NST・感染・緩和のカンファレンスなどにも参加しチーム医療の一端を担っています。



05 研修会・学会での実績

主な研修会

必要に応じた研修会に出張で参加でき、専門的な知識や技術を習得できます。

- ・ 埼玉病院薬剤師会 研修会
- ・ 埼玉県病院薬剤師会 注射剤・抗がん剤混注研修会
- ・ 地域社会振興財団 薬剤師研修会（自治医科大学）
- ・ STLAP_(Sky-Tree Line Association of Pharmacotherapy) 研究会 など

発表実績

学会や研修会に参加・発表することで、他施設の薬剤師との交流を得られ、モチベーションのアップに繋がります。

- ・ 日本病院薬剤師会 関東ブロック学術集会
- ・ 日本骨粗鬆症学会 学術集会
- ・ 日本骨代謝学会 学術集会
- ・ STLAP研究会 講師
- ・ 関東KG学術大会 など

部内勉強会

薬剤科内でも、勉強会を定期的に行い、みんなで情報共有しています。

- ・ 新規採用医薬品勉強会
- ・ 当院採用薬勉強会（单元ごとに持ち回りで毎週開催）
- ・ その他

06 チーム医療で活躍する薬剤師



日本DMAT

DMAT

H27年9月の茨城県での水害に出動し、被災地の災害拠点病院にて被災者救助の活動をしました。日頃から様々な被災を想定し、訓練や医療機関同士で連携取り行なっています。



日本リウマチ財団
登録薬剤師

リウマチ性疾患の薬物療法に精通した薬剤師として、適切な薬物療法へ導くために医師と連携をとりながら積極的な処方介入・指導を行なっています。身体に障害のある患者様への自己注射の導入には、とてもやりがいを感じています。



感染制御認定薬剤師

感染症が起きた時にいかに治療するかを考えがちですが院内感染では耐性菌も多く治療に難航する場合も多いです。感染症を起こさせない、広めないことが何よりも大切になります。他の職種と連携し院内ラウンドなどで感染症が起きにくい院内環境への改善、抗菌薬の適正使用に取り組んでいます。



心不全療養指導士

心不全は急性期治療だけではなく、再入院を予防できるかが予後に大きく影響し、多職種でサポートすることが重要です。新薬も増え、複雑化しているなかで、私はチームの一員として、専門性を活かした指導やサポートにより心不全増悪予防に努めています。



骨粗鬆症マネージャー

骨粗鬆症領域における専門スタッフとして基本知識を有することで、より一層充実した骨粗鬆症治療介入や継続服用率の向上に寄与したり、予防を目的とした骨粗鬆症ハイリスク者のスクリーニングの実施やカンファレンスで報告、処方提案を行なっています。



認定実務実習指導薬剤師

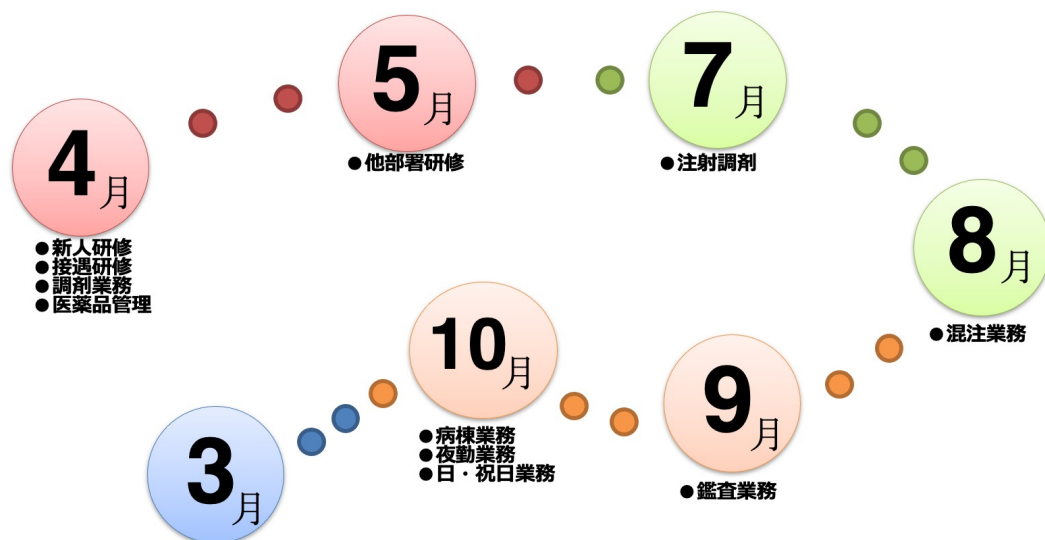
充実した実務実習を行なっていただくため、大学と常に連携をとりながら指導に取り組んでいます。学生に対する指導や評価に苦戦することもあります。自身の研鑽にもつながっていると思います。



外来がん治療認定薬剤師

化学療法を行う患者様が、最小限の副作用で最大限の効果を得られるよう、他職種との連携を密に取りながら、日々の業務に励むと同時に自分自身のスキルアップにより磨きをかけ、モチベーションを高めています。

07 教育プログラム



当院では、1年目は半年間主に中央業務を行います。その中で一般的な薬剤の知識を十分に身に付けてから、医薬品管理やDI業務、病棟業務などの専門業務を行うようにしています。

4月	・オリエンテーション ・一般共通業務
5月	・電話対応 ・医療安全
6月	・調剤業務①-1 ・倉庫業務
7月	・調剤業務①-2 ・注射業務
8月	・調剤業務② ・製剤業務
9月	・監査業務
10月	・監査業務
11月	・夜勤業務
12月	・夜勤業務
1月	・病棟業務
2月	・病棟業務
3月	・病棟業務

新久喜総合病院に入職して



1年目の声

私はこの春、新久喜総合病院に就職し、薬剤科で働き始めました。薬剤科では薬剤科長をはじめ、先輩方が指導に当たってくれます。高い専門知識や技術を持った方が多く、毎日適切なアドバイスをいただくことができます。また優しく見守ってくれる先輩方ばかりで、とても大きな支えになっています。私は、よりよい医療を通して地域の方に貢献したいと思い就職を決めました。まずは当院薬剤科の雰囲気を感じに見学に来てみてください！

働き始めて5年目になります。主には調剤業務と病棟業務に携わっています。患者さんに指導などを行う難しさを痛感しつつも、教科書通りにいかない部分があるからこそ面白さを感じます。この病院の多くの先輩方が何らかの得意分野を持ち、日々熱心に勉強されています。その姿勢に刺激を受け自分も頑張ろうという気持ちになります。専門性を持てる場所も病院で働くいいところだと思います。まずは幅広く知識を身につけつつ、その中から興味のある分野を見つけて極めようと勉強することにやりがいを感じています。



5年目の声

08 勤務条件・待遇・募集要項

勤務時間



- ▶ 上記の時間は休憩時間を含みます。(2交代制)
- ▶ 夜勤業務は月1~2回程度。
- ▶ 残業の場合は残業手当が必ず支給されます。

休日・休暇

【休日】 4週8休制度

【休暇】 リフレッシュ休暇（年間8日：上期5日 下期3日）
有給休暇取得制度有（年10日）
慶弔休暇・産前産後休暇・婚姻休暇・育児休暇等

待遇

【初任給】	264,000円(諸手当含む)	【通勤手当】	24,000円まで
【夜勤手当】	1回7,000円~(月1~2回程度)	【昇給】	年1回
【賞与】	年3回基本給×4.2ヶ月分 (7・12・3月)	【住宅手当】	15,000円

募集要項

- 【応募資格】 薬剤師および資格取得見込み者
- 【試験】 面接、筆記（専門・一般常識）
- 【試験日時】 6~7月に予定

※その他の詳細はお問い合わせください



私たちとより良い職場を 作っていきましょう



トラベル



ヤフオク!



ショッピング



20 YAHOO!
JAPAN



My Yahoo!



カード



メール

ウェブ 画像 動画 辞書 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧

新久喜総合病院

検索

病院
見学会

病院見学は**随時**受け付けています。

見て

聞いて

体感

してみませんか?



0480-26-0033

いつでも
御相談下さい



お車の場合

県道3号、久喜市上早見の交差点を
菖蒲方面に曲がり約250m (久喜ICより薬3分)

電車の場合

JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜市下車、徒歩約25分

バスの場合

〔朝日バス〕久喜駅西口から約10分

▶久西01 久喜駅西口～新久喜総合病院前～菖蒲仲橋

▶久西02 久喜駅西口～新久喜総合病院(玄関)～菖蒲仲橋

〔久喜市内循環バス〕

▶除堀・所久喜循環

▶六万部・北中曽根循環

24時間365日 断らない医療

沿革

- H28 4月 埼玉県厚生連久喜総合病院から経営移譲
「一般社団法人 新久喜総合病院」として開院
総病床数300 (一般床292 ICU8床)
- H28 5月 回復期リハビリテーション病棟編成
総300床 (一般194床、ICU8床、回復期98床)
- H28 7月 心臓血管外科 開設
- H28 8月 職員寮増設サンライズA (48部屋)
総合受付 改修工事完了
- H29 2月 新内視鏡室 改修工事完了
時間外救急受付 改修工事完了
- H29 6月 HCU 8床運用開始
- H29 10月 心カテ室 (ハートセンター) 改修工事完了
- H29 11月 医療法人社団 埼玉巨樹の会 へ法人名変更
- H30 4月 職員寮増設サンライズB (35部屋)
職員専用駐車場設備 (276台)
- H30 8月 4東病棟 HCU 4床 増床
- H31 2月 透析室 増床工事 (26床→37床)
- H31 3月 職員寮増設サンライズC (23部屋)
- R01 7月 公益社団法人日本医療機能評価機構
機能種別版評価項目3rdG:Ver2.0 認定
- R02 1月 総病床数320床へ 増床
- R02 3月 職員寮増設サンライズD (25部屋)
- R02 4月 総病床数 病床数344床へ増床
- R03 4月 新棟稼働 病床数391床へ増床

